2011 年 1 月 21 日

各　　位

会 社 名　東邦亜鉛株式会社
代表者名　代表取締役社長　手島　達也
（コード 5707 東証一部、大証一部）
問合せ先　取締役常務執行役員
亜鉛・鉛事業本部　本部長
服部 富士雄
電話番号　　03-3272-5621

豪州の子会社 CBH Resources Limited の Panorama 鉱区売却の件

当社の 100%子会社である CBH Resources Limited（以下 CBH 社という）は、同社の子会社で西豪州に Panorama 鉱区（以下 Panorama という）の権益を保有する CBH Sulphur Springs Pty., Limited を Venturex Resources Limited（以下 Venturex 社という）へ下記のとおり売却することで 2011 年 1 月 20 日、基本合意に達しましたのでお知らせ致します。

記

１．売却金額

売却金額は総額 26.2 百万豪ﾄﾞﾙ（日本円換算で約 21 億円）です。但し、Venturex 社の増資による資金調達の成功がその条件となっております。

２．亜鉛精鉱の引き取り権

当社は、将来 Venturex 社が Panorama を開発した際に産出される亜鉛精鉱を総量で 23 万ﾄﾝ（亜鉛メタル分）まで引き取る権利（Off-take 権）を獲得致しました。この引き取り量は、Panorama から産出見込みの亜鉛精鉱のほぼ全量に相当致します。

３．売却の合理的根拠

今回の Panorama 売却は、CBH 社が自ら単独で Panorama を開発するよりも近隣に鉱区を有する Venturex 社に上記の条件で売却する方が開発の実現性も高くなることなどから得策と判断したためです。

なお、本件に伴い発生する売却益は限定的であり、これによる当社連結業績見通しの修正等は行いません。

以　　上